

南あわじ市 平成 23 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(団体用)

基本事項

		整理番号		858	
事業名	県美化推進協議会負担金		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	産業振興部 商工観光課			款	商工費・7款
電話	0799-37-3012			項	商工費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)		目	観光振興費・3目
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務				
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱		職_食_づくり_夢あふれ_働く場を生み出すまちづくり_		
	まちづくりの目標		行って楽しい交流・感動の舞台【観光・交流】		
	施策目標		魅力あるふるさと資源を最大活用し、滞在性とアクセス性を高める		

Plan & Do (計画・事業内容、団体内容、投入資源)

団体の概要	団体の活動目的	(対象者をどのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 兵庫県内にある瀬戸内海、山陰海岸国立公園の自然を美しく保持するとともに美化清掃を実施し、快適な利用ができる公園として、利用者の自然保護及び清掃思想向上を目的とする。また、南あわじ市においては、鳴門岬、慶野松原の美化することにより、国立公園の自然環境の保全を図る。				
	団体の活動内容	(主な事業、具体的な活動内容等) 兵庫県美化推進協議会の活動 ・公園利用者がもたらすゴミ等廃棄物の収集、運搬、処分の美化清掃活動 ・美化思想の普及啓発に関する事業 ・国、県及び市町の自然公園に関する施策への協力 ・その他、目的達成に必要な事業 南あわじ市内での活動 ・慶野松原の自然保護及び美化清掃 ・鳴門海峡の自然保護及び美化清掃				
	団体の概要	(どのような人が団体の構成員となっているか、構成員の内訳等) 【瀬戸内海国立公園】 鳴門海峡地域を美しくする会、成ヶ島・生石・三熊山を美しくする会、 (財)赤穂市文化とみどり財団、慶野松原を美しくする会、六甲山を美しくする会、六甲山美化協力会 【山陰海岸国立公園】 玄武洞公園を美しくする会、竹野海岸を美しくする会、香住海岸を美しくする会、新温泉町の海岸を美しくする会				
	事務局の所在 (直接事務執行部署)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体	<input type="checkbox"/> 市役所	<input type="checkbox"/> 市単位 ()	<input type="checkbox"/> 旧町単位 ()	<input type="checkbox"/> 旧村単位 ()
	補助金算出根拠	市町負担金は全体事業費の28%で南あわじ市負担分1,450千円と地元会費分(鳴門岬、慶野松原)1,225千円を加算した金額。				
	補助交付期間	<input type="checkbox"/> 平成	年度	~	平成	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
	合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から				

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
資源配分 (インプット)	直接事業費 (千円)	2,675	2,675	2,675	2,675	2,675
	県美化推進協議会負担金	2,675	2,675	2,675	2,675	2,675
	事務局事務費(市が事務局の場合)					
	財 源 (千円)					
	国					
	県					
	起債					
	その他					
	一般財源[A]	2,675	2,675	2,675	2,675	2,675
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0
	平均人件費(1日当り)	28.2	27.9	28.2	26.8	26.8
	事業量1(事業に要した日数)					
	事業量2(事業に要した人数)					
	年間経費([A]+[B])	2,675	2,675	2,675	2,675	2,675
	「目的」対象人数1人当り経費 (円)	-	-	-	-	-
経費に関する 補足説明	平成22年度は予算額。平成23～24年度は当初予算額。					

Check (事業の自己評価・一次評価)

費用対効果	(費用対効果の分析、問題点・課題などを記入。) 慶野松原、鳴門岬は広大な面積を有する自然観光地である。広大な面積を清掃するためには適切な人数、日数等が必要であるため。当地を年間を通して美しく清掃維持することが、観光客誘致に繋がっているため本事業は費用対効果が高い。				自己評価 (5点評価)
					5
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低	自己評価 (5点評価)
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 上記の通り、自然公園を清掃美化することが、観光客を誘致し地域の活性化に繋がるため、また地域住民の地元への愛着を失わせないためにも必要である。				
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 本事業の活動費によって慶野松原、鳴門岬は年間を通して清掃活動が行われ美しい自然が維持されている。このように観光地を美しく維持し、観光客を誘致することで、地域が活気付くことも期待できる。また、観光客だけではなく地域住民も”わがまち”の自然、観光地に愛着を深める役割も果たしている。				<p>評価グラフ</p> <p>費用対効果 必要性</p>

Action & Plan (改善・改革の内容及び次年度以降の計画)

	平成24年度にできる改善・改革	平成25年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 手法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 手法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減
	<p>年間の清掃活動は現状維持が不可欠である。理由は現状以下の清掃頻度では景勝地を美しく維持するのは困難であるからだ。また、清掃備品も老朽化しており清掃活動に支障が出るようであれば修繕、買い替え等対策も考えていく。地域住民、各種団体のボランティア清掃の受け入れも積極的に実施していきたい。</p>	同左
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果		
(現状維持の場合も記入)	仮に 補助金、交付金を廃止した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 国県と共に市町は国立公園内の環境保全についての一般的責任(自然公園法第19条)を有しており、公園事業者としての責任、一般廃棄物処理についての一般的責任(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)という責務がある。よって本事業の廃止は考えられない。また、清掃活動は両観光地を美しく維持し、観光客に快適な環境を提供するために必要不可欠である。活動費が廃止または減額されるようなことがあれば、景勝地の破壊、地域住民の地域への意識の減退が考えられる。	